

会 議 録		令和 5 年 6 月 26 日 作成	令和 9 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府下京警察署協議会（令和 5 年度第 1 回）		
開催日	令和 5 年 6 月 23 日（金曜日）		
時 間	午後 1 時 30 分から午後 3 時までの間（90 分）		
場 所	京都府下京警察署 講堂、署庭		
出席者	富江会長、井上副会長、山田委員、野田委員、和田委員、宮田委員 大下委員、横井委員 （欠席 野瀬委員、鈴木委員、CHARLES 委員） 計 8 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長 交通課長、警備課長、広聴相談係長 計 10 人		
諮 問 事 項	1 改正道路交通法について 2 警察官採用・若手警察官の育成について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 委嘱状交付 3 会長・副会長選出 委員の互選により、会長に富江委員、副会長に井上委員が選出された。 4 会長・副会長挨拶 5 協議 司会 副会長 (1) 諮問事項説明 改正道路交通法について～交通課長 説明の後、署庭に移動して特定小型原動機付自転車（電動キックボード）の操作方法の説明、乗車体験を行った。 (2) 警察官採用・若手警察官の育成について～警務課長 <b>【委員】</b> 電動キックボードは乗りにくいと感じた。街中でもよく見掛けるようになったが、静かなので近づいているのに気付かず、歩行者も乗る人にも危険ではないか。 <b>【警察】</b> ハンドル操作やバランスを取るのも慣れないと乗りにくいと感じられると思う。交通ルールや通行方法を覚えて乗車する必要がある。2年前の2021年に社会実験が開始され、早くも道路交通法改正に至った		

スピード感ある普及であり、今後も安全対策を第一に進めていく。運営会社でも走行できる場所や走行できない場所についてアプリケーション上で示したり、利用者の目的地となる所に近接したステーションを設置していくなど安全な普及を目指しているとのことである。

【委員】 どの国で普及しているのか。

【警察】 米国は進んでいるようだが日本とは考え方が違っており、我が国ではアシストするものという考えであるが、米国ではスイッチを押せば動くという考えのようである。電動キックボード自体は中国製が多く開発されている。

【委員】 市販されている値段は幾らくらいのものか。

【警察】 量販店で5万円程で販売しているものもある。

会 議  
内 容

【委員】 シニアカーと同じくらいのスピードはでるか。

【警察】 シニアカーは、4～6キロのスピードと思われるが、電動キックボードは制限速度が20キロである。電動アシスト自転車の場合、時速24キロになるとアシストが切れる。

【委員】 警察官は交番で勤務された後、専務にも配置されていくようだが人気がある課はどこか。

【警察】 一概に何課ということはできないが、署に配置され仕事を通して希望の課を選んでいる。

【委員】 男性警察官の率が多いが女性登用の施策はあるか。

【警察】 働き方改革を取り入れた女性が働きやすい職場環境を整える施策を進めている。

## 6 事務連絡

今回は、9月下旬に実施予定である。

以上

## 第1回京都府下京警察署協議会の開催状況

